

学校の取組

沼幌小学校

沼幌小学校は、中御卒別小学校との統合に引き続き、久著呂中央小学校と統合になり、今年で2年目を迎えました。児童数は、昨年度の14人から15人へ、さらに2学期からは転入生が加わって全校児童は16人となり、3年前の3倍弱の数となりました。

今年度も「一人一人の存在が認められ、子どもの居場所のある学校」を目指し、本校の特質を生かした少人数、全校体制による教育を推進しています。

■**授業の活性化**

統合のメリットの一つに授業の活性化があります。全年齢が2人以上となったことにより、授業での話し合い活動

が充実しています。以前から全校体育や全校音楽などを取り入れてきましたが、児童数が増えたことにより活動の多様性が広がりました。

■**PTA活動の活発化**

また、統合によりPTA活動も盛り上がりを見せています。春には観桜会を開き桜の花が咲き誇る中、楽しい一時を過ごしました。春のPTA登山では、今年は念願の西別岳登山を行いました。秋には交流会を計画しています。



■**小規模校としての良さを**

本校では毎月1回、児童と教師が1対1で対話する教育相談的な「おしゃべりタイム」など、小規模校の特性を生かして一人一人に対応した取り組みを進めています。

統合し2年目を迎え、校区の広さを改めて実感していま

す。賛助会員以外の皆さんにも地域の学校として愛される学校を目指し、さらには統合の重みを受け止めながら、小規模校のメリットを生かした学校づくりを今後一層推進していきます。



しべちや写真館

「官設沼幌駅通所に立つ高島町長」

駅通所は、明治時代より道内の各地に設置された半官半民の宿泊施設です。約20キロメートル毎に設置され、町内には14カ所の駅通所が設置されました。

沼幌駅通所は昭和4年に設置されています。昭和2年に釧網線が標茶まで開通し、沼幌の発展を見据えた設置だったのかもしれない。しかし一方で駅通制度は縮小傾向にあり、沼幌駅通所は昭和17年に廃止となりました。

この写真は昭和30年代の撮影と推測されています。廃屋となった駅通所に、町史執筆のための調査だったのでしようか、高島町長が佇んでいます。なお高島町長の後ろに見える部屋はかつて8畳2間の客室でした。

撮影／不明(昭和30年代か?)
場所／沼幌
所蔵／町史編さん事務局

標茶町総合文化祭

合同作品展

各公民館の文化祭展示作品が総結集します。

■**日時**／11月4日(金)～6日(日)
午前9時～午後5時

■**場所**／コンベンション
ホールういず

※初日は午後1時から、最終日は午後1時まで。



■問い合わせ／標茶町文化団体連絡協議会
西内さん ☎485-3906

文芸作品

川柳 (標茶川柳の会)

- ひっそりと足の指にもピンク色
- 待ち人の帰りゆくなり彼岸明け

俳句 (標茶菱の実吟社)

- 柞葉も枝黒くして冬に入る
- 相伴のご縁が嬉し御講粥

短歌 (自生林短歌会)

- わが思い短歌に託してこの先も杖つき縫りつ生きてゆかねば
- 夕暮れのシラルト口湖にさざ波を立ててふたつの水鳥の影
- じき三つ孫に編みたるチヨツキなり仕上げは黄色でイニシアルステッチ



みんなの 作品展

図書館だより

☎485-2300



■開館時間■
火～木曜日：午前10時～午後6時
金・曜日：午前10時～午後9時
土・日曜日：午前10時～午後4時
休館日：月曜日・祝日

図書館まつり

■日時／11月5日(土)、午前10時～午後1時
万華鏡作りやビーズ工作、プラ板など、楽しい子ども行事がいろいろあります。家族みんなでお越しください。
今年は「手作り着ぐるみ」が登場。一緒に写真を撮りましょう！

投稿お待ちしております

掲載希望の方は、イラスト・詩・絵画・写真ほか何でも結構ですので、作品に住所・氏名を記入の上、次のところまでお寄せください。
〒088-2312 川上4丁目2番地
役場企画財政課地域振興係
「みんなの作品展コーナー」

絵手紙の会

山本フミ子さん(虹別)の作品



箱崎 悦子さん(旭)の作品